



【学校教育目標】心豊かでたくましく 楽しく学ぶ子供の育成

喜々津東小だより

第4号

令和7年7月17日

校長 中山 美加

東っ子は1学期のゴールを迎えました

本日、喜々津東小学校は1学期のゴールを迎えました。

あいにくの雨となりましたが、その分体育館内の温度がいつもより低く、全校で集合して終業式を行うことができました。笑顔が集まる終業式となりました。

終業式では、始業式で子供たちに伝えた「大すきいっぱい 笑顔いっぱいの学校をみんなで創ろう」について触れ、夏休みもたくさん「大すき」を増やしてほしいと語りかけました。「大すき」なモノやコト・人・場面が増えると、心のエネルギーがいっぱいになって元気がでるからです。

そして次の事柄に気を付けて過ごしてほしいとも伝えました。

①「安全第一で過ごす」

○交通安全や熱中症予防に気を付けましょう。

○川や海、溝などの水辺では命を守る行動をしましょう。

②「よく食べ よく遊び よく寝る」

○食は生きる力を育む基本。食の様子は健康のバロメーターでもあります。

○遊びは子どもの心の成長に欠かせません。メディアの使用しすぎや、熱中症に気を付けながら、夏休みだからこそできる遊びに取り組んでほしいです。

③「よく学ぶ」

○夏休み中、好きなことや苦手なこと、学びの時間がたくさんあります。学ぶことが楽しくなる夏になるといいですね。

④「よく 働く」(お手伝い)

○家族の一員として、しっかり役割を担ってほしいです。これまで続けていることでも、新しく始めることでも、どんなことでもいいので、がんばってほしいです。



保護者の皆様、地域の皆様にはこの1学期間、学校活動への御協力を賜り、誠にありがとうございました。大きな事故やけが等なく、終業式を迎えられたこと、皆様のお力添えがあってこそと、感謝いたします。夏休み期間中も子供たちの家庭・地域での生活を見守っていただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

夏休みを安全に、そして元気に過ごした子供たちと、2学期に会えるのを楽しみにしています。

